

1 次の計算をしなさい。

$$(1) \quad -5 - (-3)$$

$$(2) \quad 2 - 2 \times (-5)^2$$

$$(3) \quad \frac{2}{3}a^2b \div \frac{a}{6b}$$

$$(4) \quad \left(\frac{a}{2} - \frac{2}{3}b \right) - \left(a - \frac{b}{2} \right)$$

$$(5) \quad \sqrt{5}(\sqrt{5} - 3\sqrt{2}) - \sqrt{2}(\sqrt{5} + \sqrt{2})$$

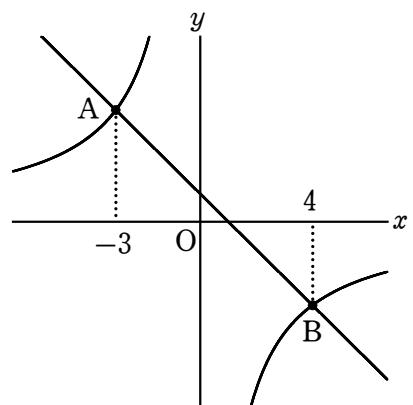
$$(6) \quad \frac{5\sqrt{3}}{3} - \frac{5 + \sqrt{3}}{\sqrt{3}}$$

2

次の問いに答えなさい。

(1) 2次方程式 $2x^2 - 2x - 3 = 0$ を解きなさい。

(2) 双曲線 $y = -\frac{12}{x}$ 上の点A, Bのx座標がそれぞれ-3, 4であるとき,
直線ABの式を求めなさい。

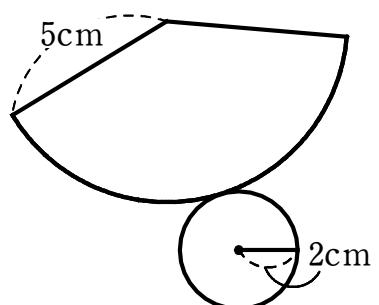


(3) 連立方程式 $\begin{cases} a + 4b = 11 \\ 2a - b = 4 \end{cases}$ を解きなさい。

(4) 1, 2, 3, 4, 5 の5枚のカードから続けて2枚取り出す。1枚目を十の位, 2枚目を一の位とし, 2けたの整数をつくる。この2けたの整数が3の倍数となる確率を求めなさい。

(5) 正 n 角形の1つの外角の大きさが 30° であるとき, n の値を求めなさい。

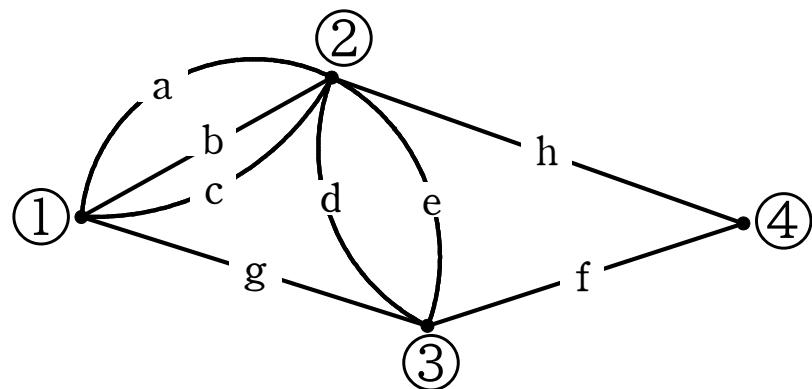
(6) 右の図はある円すいの展開図である。この円すいの表面積を求めなさい。
ただし, 円周率を π とする。



3

4つの島があり、橋で渡ることができるようになっている。そこで、各島を①～④で表し、それらの島をつなぐ橋をa～hで表すと、下の図のようになった。このとき、次の問い合わせに答えなさい。

ただし、数字の大きい島から、数字の小さい島への移動はできないものとする。



- (1) 島①から島②へ移動する場合、行き方は何通りあるか求めなさい。
- (2) 島①から島④へ移動する場合、行き方は何通りあるか求めなさい。
- (3) 島と島をつなぐ橋を、1本新しく作ることになった。島①から島④へ移動する場合、行き方が最も多くなるのは、どの島とどの島を結ぶ橋を作るとときか答えなさい。また、そのときの行き方は何通りあるか求めなさい。

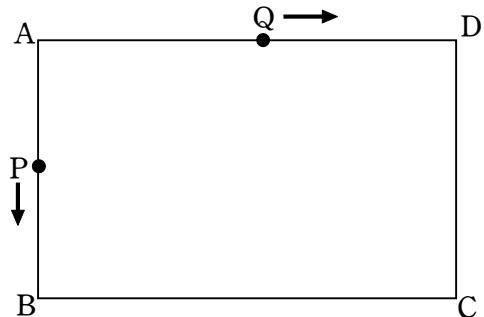
4

右の図のように $AD=12\text{cm}$, $DC=6\text{cm}$ の長方形ABCDがある。

点Pは点Aを出発し毎秒1cmの速さで辺上を通り、点Bへ向かいそこで止まる。点Qは点Aを出発し毎秒2cmの速さで辺上を、点D, Cの順に通り点Bで止まる。

点P, Qが点Aを同時に発してから x 秒後の $\triangle APQ$ の面積を $y\text{cm}^2$ とする。このとき、次の問い合わせに答えなさい。

(1) 点Qが点Bに着くまでの時間を求めなさい。



(2) 2秒後の点P, Qの位置を考え、 $\triangle APQ$ を図示しなさい。また、そのときの y の値を求めなさい。

ただし、解答欄の図の1目盛の間隔は1cmとする。

(3) 8秒後の点P, Qの位置を考え、 $\triangle APQ$ を図示しなさい。また、そのときの y の値を求めなさい。

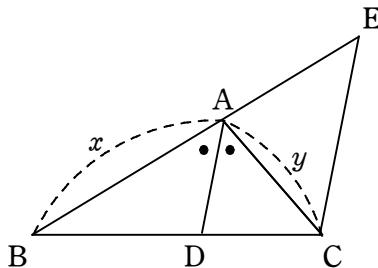
ただし、解答欄の図の1目盛の間隔は1cmとする。

(4) 点Qが点Bまで移動するとき、 x, y の関係をグラフで表しなさい。

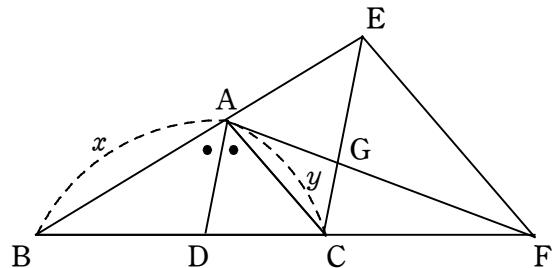
(5) $y=16$ となる x の値をすべて求めなさい。

下の図のように△ABCがある。また、線分ADは∠BACの二等分線である。

【図1】



【図2】



- (1) $AB=x$, $AC=y$ とするとき, $BD:DC=x:y$ であることを証明したい。

以下の空欄に当てはまる適当な数や語句を補い, 証明を完成させなさい。

(証明)

【図1】のように, 点Cを通り, DAに平行な直線と, BAを延長した直線との交点をEとする。

$AD \parallel EC$ から,

平行線の ア は等しいので,

$$\angle BAD = \angle AEC$$

また, 平行線の錯角は等しいので,

$$\angle DAC = \angle \boxed{\text{イ}}$$

仮定より, $\angle BAD = \angle DAC$

したがって, $\angle AEC = \angle \boxed{\text{ウ}}$

2つの角が等しいから, $\triangle \boxed{\text{エ}}$ は二等辺三角形となり,

$$AE = AC \quad \dots \dots \textcircled{1}$$

$\triangle BEC \cong \triangle AEC$, $AD \parallel EC$ から,

$$BA : AE = \boxed{\text{オ}} : \boxed{\text{カ}} \quad \dots \dots \textcircled{2}$$

①, ②から,

$$AB : AC = BD : DC$$

よって, $BD : DC = x : y$

以下, $x=9$, $y=6$, $BD=6$ とする。次の問い合わせに答えなさい。

- (2) DCの長さを求めなさい。

- (3) さらに【図2】のように辺BCをCの方に延ばし, 点Fをとったとき, $AC \parallel EF$ であった。

辺ECと辺AFの交点をGとするとき, $AG : GF$ を求めなさい。

- (4) (3)のとき, $\triangle AGC$ の面積を S とすると, $\triangle ABC$ の面積を S を用いて表しなさい。